

◆ 子どもたちにとって、行事って何?!

子どもが幸せに
今を生きるために
保育園で活かす

Convention on the Rights of the Child
子どもの権利条約

その37



イラスト・うつろあきこ

No.39

園生活の中で、行事は、保護者にもお子様の姿を見ていただき、成長を感じていただく大切な機会です。中でも運動会や発表会等は、保護者にとっても、保育士にとっても楽しみにしているものではないでしょうか。では、子どもたちにとってはどうでしょうか。保育士も行事に向けて、一生懸命です。しかし、例えば、「○○という種目が、ちゃんとできたら遊べる」というのは、子どもたちにとってはこれが終わったら遊びたいという気持ちから頑張っているだけで、運動会に向けてのワクワク、ドキドキ感と、こんなことを

園生活の中で、行事は、保護者にもお子様の姿を見ていただき、成長を感じていただく大切な機会です。中でも運動会や発表会等は、保護者にとっても、保育士にとっても、楽しみにしているものではないでしょうか。では、子どもたちにとってはどうでしょうか。保育士も行事に向けて、一生懸命です。しかし、例えば、「○○という種目が、ちゃんとできたら遊べる」というのは、子どもたちにとってはこれが終わったら遊びたいという気持ちから頑張っているだけで、運動会に向けてのワクワク、ドキドキ感と、こんなことを

小串由里子／愛知県あま市・七宝こども園園長

ひとりを大切にする保育が展開されることを願っています。

ここでは、子どもの権利条約に基づいた実践を紹介していきたいと思います。皆様も、素敵な実践をぜひお寄せください。

全私保連保育国際交流運営委員会

★ 「まだなの!!」



イラスト・うつろあきこ

No.40

3歳児のクラスの部屋で、S君が線路をつなげて遊んでいます。食事の時間になり、保育士は子どもたち一人ひとりに声を掛け、食べ始めていきました。

S君の順番になり、「S君、そろそろご飯食べる?」と保育士が尋ねると、「まだなの!!」といます。そこで、遊びに集中していたのでもう少し様子を見て食事に誘ってみようと思いい、S君の遊びを見守りながら、他の子の食事を進めていきました。

しばらくすると、S君はつなげた線路に汽車を走らせ、満足した様子で、他の子のご飯を食べている様子

を気にし始めているようです。

そこでもう一度、「線路長くつなげられたね! 汽車がたたくさん並んだね! 席が空いたけど、ご飯食べに来る?」と尋ねると、「うん!! 食べる!!」と笑顔でいって、自分から線路と汽車を片づけ始めました。

子どもの遊びを保障することや子どもの意見を傾けることにより、子どもとの関係をよりよいものにしていくののだなど実感し、あらためて子どもを大事にするこの大切さに気づきました。

平井晃子 / 愛知県碧南市・へきなん保育園保育士

第6条 生きる権利・育つ権利

子どもを豊かにすこし、大きくする権利。子どもには、心も体も健康に大きくなる権利があります。その権利を保障するのがまわりの大人たちです。

◆第12条 意見表明権

子どもの「ねえねえ」といつ呼びかけに對して、親や保育士が「なあ〜」とこたえる関係を保障するこゝです。

◆第31条 遊んだり、のんびりしたりする権利

子どもには、自分がしたいと思つてや楽しいと思えることを飽きるまでやったり、何もしないでのんびりと寝ころがったりする権利があります。なぜなら、そつした「遊び」「余暇」と呼ばれる時間を通して、子どもは体や心、頭脳を発達させていくからです。

日本で子どもの権利条約が批准されて、今年で23年を迎えます。

子どもたち一人ひとりを大切にすることが自尊感情や自己肯定感の育ちにつながります。一人ひとりを大切に保育に取り組む時、そのもとになる考えが子どもの権利条約と一致することに気づきます。すべての保育園で、一人